

**第 4 分科会**

**管理・運営**

第4分科会 管理・運営に関する聴取事項調査票の集約結果

主題 インクルーシブ教育システム構築に向けた今後の教育センターの在り方

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

- (1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について  
(該当する主なものを3つ選択)

①センター所属の講師派遣(校内研修、事例検討、保護者研修等)	47
②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣	10
③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開	28
④研究の実施と発信	15
⑤研修講座・セミナー等の開催と充実	36
⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実	24
⑦研修講座の地域開催	1
⑧教員の自主研修支援(センター内施設の利用、アドバイス等)	3
⑨研修講座の講義内容の公開	1
⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実	11
⑪その他	
・アセスメント支援の実施	1
・インクルーシブ教育推進室のさらなる機能充実・情報発信	

- (2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担  
(主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△を選択)

担っていること	都道府県市教委			特別支援教育センター		
	◎	○	△	◎	○	△
①研修講座の実施	7	37	12	53	1	2
②コーディネーター研修の実施	24	22	10	36	9	10
③各種事業施策等の企画・実施	52	4	0	6	22	26
④学校への専門的指導・助言	42	14	0	23	31	2
⑤専門家や教員等の学校派遣	34	19	3	13	25	16
⑥調査研究の実施	19	23	13	38	9	8
⑦情報提供、発信等	35	21	0	32	23	0
⑧理解・啓発、資料作成等の広報	42	12	1	25	29	2
⑨教育相談、就学相談の実施	31	16	9	39	12	4
⑩各種推進会議、協議会等の開催	53	3	0	4	15	35
⑪その他						
高等学校における特別支援教育推進リーダー研修 「特別支援教育の機青・基本研修」の実施	0	0	1	1	0	0

- (3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携  
(連携している主なものを3つ選択)

①研修の企画・運営、講師派遣	31
②研修講座の連携開催	13
③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換	38
④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催	21
⑤指導主事を講師として派遣	24
⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力	13
⑦就学相談、就学指導の実施	8
⑧高等学校における特別支援教育の支援事業	9
⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成	3
⑩特別支援学校のセンター的機能の向上	6
⑪その他	
・特別支援教育に関わる各種関係機関が実施する会議等への参加 ・県内全教員を対象にした「特別支援教育の基礎・基本研修」の実施 ・教育委員会の分室としてインクルーシブ教育推進室を平成28年度に開設 ・本センターは、市教委の指導部門も担っている。	1

- (4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうこと

①【研修の実施】(18)

- ・ 研修講座の内容や校内研修等講師派遣事業の研修内容の見直し
- ・ 特別支援教育を推進する教員のニーズに応じた専門研修を実施すること。
- ・ 合理的配慮の提供や通常の学級と通級指導教室との連携、併せて通級指導教室担当者の資質の向上につながる研修になるよう工夫していきたい。
- ・ 特別支援教育の知識にとどまらず、事例検討会の持ち方や具体的な支援体制など、校内で実践していくための有効な方策等について理解を深める。
- ・ 専門性の向上等を目的とした研修の実施
- ・ 喫緊の課題や受講者のニーズに応じた研修の実施
- ・ 県の関係部局が現状と課題を共有し、方針・方向性を確認したうえで、それぞれの機能を発揮できるシステムを構築すること。
- ・ センターに求められること：実践に役立つ研究成果や学びの共有(出張支援)について、校園や市町村教育委員会への周知を進めること
- ・ 教職員の専門性の向上に繋がる研修講座の実施
- ・ 研修等(通常の学級担任等小中高等学校教諭、特別支援学級担任、特別支援教育コーディネーター、特別支援学校教諭、管理職や教務主任等を対象とする)の実施と内容の充実と情報提供
- ・ 現場からの要請への直接的なサポート

- ・学校や教育委員会等の要請に応じる形での研修を実施しているが、そのニーズは大きい。参加者に応じた研修内容の更なる充実を図る必要がある。また、実施時期や実施場所の重なりという課題に対して、解決方法を具体的に検討したいと考えている。
- ・それぞれの担当者のスキルアップを図るための研修体系の見直し
- ・学校現場の様々なニーズに対応する研修(参加型)
- ・県の施策や取組に関する研修の充実
- ・演習、研究協議、事例検討等を通じた講義内容の確認及び反映で、実践的指導力の向上
- ・小・中・高等学校及び特別支援学校の先生方のニーズに応じた研修の実施
- ・全ての教員に対する特別支援教育に関する研修の実施

#### ②【特別支援教育に関わる情報提供】(5)

- ・研究成果物(手引・ガイドブック等)のさらなる充実と情報発信
- ・特別支援教育の対象となる児童生徒数の増加に伴い、必要な情報の発信
- ・府内の各学校園における実践及びその成果等を集約し、全教員で共有化できるようにすること
- ・特別支援教育に関する情報提供(HP公開やハンドブックの作成等)
- ・事務局との連携を図り、収集した情報や成果物、良い実践例などを教育センターの研修で活用したり、教育センターのホームページから情報発信したりするなど、センターの情報提供の機能の充実を図る。

#### ③【センター内体制整備】(2)

- ・浸透・定着に向けて指導主事の学校訪問支援等が有効だが、就学に関わる相談や調整に大きな時間がかかっている現状から、業務全体の調整が必要と考える。
- ・未就学児から特別支援学校高等部卒業までの成長を支援する人的・予算的整備

#### ④【通常の学級の指導の支援】(13)

- ・多様性の尊重と指導・支援の充実に関する研修講座
- ・通常の学級における特別な教育的支援の必要な児童生徒の不応行動や学習の困難さへの具体的な支援の方策の在り方
- ・当センターへの教育相談の所属別内訳においても、半数以上が小・中学校の通常学級の児童生徒であること。また、高等学校籍の生徒の増加を鑑みると、通常学級への指導や支援がセンターへの大きなニーズである。
- ・インクルーシブ教育と合理的配慮の提供
- ・障害のある児童生徒理解、具体的支援に関するアドバイスと、通常の学級における特別支援教育の在り方について指導助言を行うことにより、各学校における特別支援教育の浸透を図っていくこと。
- ・高等学校通級指導教室を含む、発達障害等の児童生徒に対する指導の充実に係るサポート
- ・小中高の管理職を中心とした研修を実施し、学校体制で特別支援教育の充実が図られる体制づくりについて支援する。
- ・学校力向上サポートキャラバン、学校コンサルテーション事業等の学校支援で、実態把握や授業づくりについて専門的な視点で一緒に考えること
- ・幼小中高等学校の学びの質の向上に対する継続的な支援。
- ・通常の学級に在籍する発達障害等の児童生徒に対する指導支援及び配慮事項
- ・適切な配慮・支援が可能になるような事例の収集
- ・アセスメントに基づく具体的な支援や校内体制についての指導、助言の充実
- ・通常の学級にも支援を必要とする児童生徒が在籍していることが多いため、各教科等での指導においても特別支援教育の視点を意識した授業作りが大切である。そのため、指導主事が各教科の授業研究等で指導・助言を行う。

#### ⑤【都道府県、市町村教育委員会との連携】(5)

- ・広域な北海道においては、地域によっては専門性の高い人材の確保など、相談支援体制の一層の充実を図る必要がある。そのため、地域における人材の育成に向けた取り組みをセンターとして推進し、地域を支援していく必要がある。
- ・市町村教育委員会のもつ相談機能の充実をサポート
- ・市町教育委員会との協働による研修会の実施
- ・特別支援学級担任及び通級指導教室担当者の専門性向上に関する研修
- ・特別支援教育コーディネーターの専門性向上に関する研修

#### ⑥【特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上】(22)

- ・自立活動の指導の充実
- ・ニーズに応じた研修講座、出前サポートの実施。
- ・新学習指導要領の実施に当たり、教育課程の編成及び、学習指導要領に準拠した指導
- ・各校の特別支援教育充実に向けた研修の充実
- ・新任の特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の担任等に対しての研修の充実、また、それぞれの立場に見合った研修内容を検討し、希望研修として実施する。
- ・東京都では、教員が巡回して指導する特別支援教室を全小学校に完全整備(平成30年4月)するとともに、中学校にも全校に順次導入していく。通級指導教室、特別支援学級と指導形態が複数ある中で、共通している課題は、指導者の専門性と指導力の向上のために、指導主事を派遣してほしいというニーズである。
- ・地域の中のベテラン教員や再任用の教員を活用し、子どもの実態把握や支援方法等の専門性を次の世代が担えるような体制の構築
- ・学習障害等に対する自立活動の指導を担当する通級指導教室担当者が早期に障害特性を把握し、その特性に応じた効果的な指導方法を確立する。
- ・通級指導教室担当者の専門性及び指導力を向上するための研修のあり方について検討する。

- ・各障がい種への対応等の専門性を培ったコア・ティーチャーを核とした、各教職員の専門性の向上
- ・センター内で、特別支援学級や通級指導教室を所管する部署との共通理解や連携した研修等の設定等。
- ・特別支援学校においては、授業づくりに関する指導助言、特別支援学級においては、自立活動に関する理解啓発について
- ・特別支援学級担任の指導力向上や校内の教員との連携促進、特別支援学校の教科指導の専門性の向上など
- ・教職員の専門性の向上
- ・特別支援教育対象児童生徒数の増加に伴う、新任特別支援学級担当教員等に対する研修講座の充実や、経年者に対する研修講座の設
- ・増加傾向の特別支援学級等の担当者への継続的な研修と専門性の担保
- ・新学習指導要領の完全実施に向けた、教育課程整備、教科等の指導力の向上が喫緊の課題○急増する特別支援学級や通級指導教室の学級運営に関する支援指導
- ・急増する特別支援学級や通級指導教室の学級運営に関する支援指導
- ・特別支援学級を担当する教員の専門性向上が求められている。専門性向上のために特別支援学校教育職員免許法認定講習を大阪市独自で開講した。
- ・経験年数が浅い教職員に対する、相談技術の向上や合理的配慮の提供に向けた児童支援技術の向上を図るための研修や学校への巡回による指導助言
- ・特別支援学級担任や通級指導教室担当教員の育成
- ・一人一人の子どもの実態に即した学習内容を検討実践している教員の力量向を目指した実践的な研修。

⑦【その他】(0)

2 センター所員の専門性向上について

- (1) 所内における所員研修の具体的な取組  
(該当するものを3つまで複数回答可)

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施	30
②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施	41
③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加	46
④個人研修の実施	11
⑤関係機関との合同研修や研究の実施	7
⑥新任所員研修の実施	11
⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施	10
⑧その他	0

- (2) 所員への研修についての課題

(該当するものを3つまで複数回答可)

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難	46
②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上	31
③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修	35
④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置	17
⑤所員対象研修の未実施	1
⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討	12
⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解	6
⑧その他	1

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
2	北海道立特別支援教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑨
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	△	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	③
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑤	・広域な北海道においては、地域によっては専門性の高い人材の確保など、相談支援体制の一層の充実を図る必要がある。そのため、地域における人材の育成に向けた取り組みをセンターとして推進し、地域を支援していく必要がある。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	④	⑦
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
3	青森県総合学校教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	○	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	○	○			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑤	⑧
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	研修講座の内容や校内研修等講師派遣事業の研修内容の見直し

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
4	岩手県立総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報		◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎		⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎		⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施		◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	
---	---	--

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
②	研究成果物（手引・ガイドブック等）のさらなる充実と情報発信

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
5	宮城県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	○	◎	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	○
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑦	⑧
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	自立活動の指導の充実

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

③	④	
---	---	--

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
6	秋田県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	○	◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	多様性の尊重と指導・支援の充実に関する研修講座

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
7	山梨県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑦
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	○	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	△	◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑤	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	ニーズに応じた研修講座、出前サポートの実施。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	④
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
8	福島県特別支援教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	△	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	△	◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

⑥	⑧	⑩
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	・新学習指導要領の実施に当たり、教育課程の編成及び、学習指導要領に準拠した指導 ・各校の特別支援教育充実に向けた研修の充実

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
9	茨城県教育研修センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑧
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	通常の学級における特別な教育的支援の必要な児童生徒の不適応行動や学習の困難さへの具体的な支援の方策の在り方

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

③	②
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
10	栃木県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	・特別支援教育を推進する教員のニーズに応じた専門研修を実施すること。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
11	群馬県総合教育センター (特別教育センター)

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	○	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	△
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	○	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	△	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	○	◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

②	③	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	新任の特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の担任等に対する研修の充実、また、それぞれの立場に見合った研修内容を検討し、希望研修として実施する。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
12	埼玉県立総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	○
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
②	特別支援教育の対象となる児童生徒数の増加に伴い、必要な情報の発信

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	⑦
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
13	千葉県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑧
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	当センターへの教育相談の所属別内訳においても、半数以上が小・中学校の通常学級の児童生徒であること。また、高等学校籍の生徒の増加を鑑みると、通常学級への指導や支援がセンターへの大きなニーズである。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	⑤
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
14	東京都教職員研修センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	△
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	東京都では、教員が巡回して指導する特別支援教室を全小学校に完全整備（平成30年4月）するとともに、中学校にも全校に順次導入していく。通級指導教室、特別支援学級と指導形態が複数ある中で、共通している課題は、指導者の専門性と指導力の向上のために、指導主事を派遣してほしいというニーズである。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

⑥
---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

⑥
---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
15	神奈川県立総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑧	⑩
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	インクルーシブ教育と合理的配慮の提供

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
16	新潟県立教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑥	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	○
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑧
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	障害のある児童生徒理解、具体的支援に関するアドバイスと、通常の学級における特別支援教育の在り方について指導助言を行うことにより、各学校における特別支援教育の浸透を図っていくこと。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

③	④	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
17	富山県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	○	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

②	④	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	合理的配慮の提供や通常の学級と通級指導教室との連携、併せて通級指導教室担当者の資質の向上につながる研修になるよう工夫していきたい。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
18	石川県教員総合研修センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教育 センター		都道府県 市町村教委	特別支援教育 センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	◎	△			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	高等学校通級指導教室を含む、発達障害等の児童生徒に対する指導の充実に係るサポート

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
19	福井県特別支援教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

④	⑥	⑦
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	地域の中のベテラン教員や再任用の教員を活用し、子どもの実態把握や支援方法等の専門性を次の世代が担えるような体制の構築

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	⑤
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

③	④	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
20	山梨県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

④	⑤	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑦	⑩
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習障害等に対する目立活動の指導を担当する通級指導教室担当者が早期に障害特性を把握し、その特性に応じた効果的な指導方法を確立する。</li> <li>・通級指導教室担当者の専門性及び指導力を向上するための研修のあり方について検討する。</li> </ul>

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	⑤
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	⑦
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
21	長野県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑨
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	小中高の管理職を中心とした研修を実施し、学校体制で特別支援教育の充実が図られる体制づくりについて支援する。。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
22	岐阜県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教 委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教 委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広	◎	△
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	○
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	各障がい種への対応等の専門性を培ったコア・ティーチャーを核とした、各教職員の専門性の向上

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	④	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
23	静岡県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑧
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	△	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	③
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	センター内で、特別支援学級や通級指導教室を所管する部署との共通理解や連携した研修等の設定等。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
24	。

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

②	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑦	⑧
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	特別支援教育の知識にとどまらず、事例検討会の持ち方や具体的な支援体制など、校内で実践していくための有効な方策等について理解を深める。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
25	三重県教育委員会事務局

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎	△	⑦情報提供、発信等	◎	△
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	△
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	△
④学校への専門的指導・助言	◎	△	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	・専門性の向上等を目的とした研修の実施 ・喫緊の課題や受講者のニーズに応じた研修の実施

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	④
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
26	滋賀県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

⑥	④	③
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一人としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	◎	⑪その他 ( 高等学校における特別支援教育推進リーダー研修 )	△	◎
⑥調査研究の実施	◎	◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	・課題：県の関係部局が現状と課題を共有し、方針・方向性を確認したうえで、それぞれの機能を発揮できるシステムを構築すること。 ・センターに求められること：実践に役立つ研究成果や学校改善支援（出張支援）について、校園や市町教育委員会への周知を進めること。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
27	京都府総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑦
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	教職員の専門性の向上に繋がる研修講座の実施

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

③	②	
---	---	--

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
28	大阪府教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	○	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	○	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( <input type="text"/> )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
②	府内の各学校園における実践及びその成果等を集約し、全教員で共有化できるようにすること

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新入所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の~~29~~解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
29	兵庫県立特別支援教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑩
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
②	特別支援教育に関する情報提供（HP公開やハンドブックの作成等）

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	④
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
30	奈良県立教育研究所

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教育 センター		都道府県 市町村教委	特別支援教育 センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	△	◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

④	⑧	⑩
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑤	市町村教育委員会のもつ相談機能の充実をサポート

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	④
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	⑥
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
31	和歌山県教育センター学びの丘

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	○	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	△
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	特別支援学校においては、授業づくりに関する指導助言、特別支援学級においては、自立活動に関する理解啓発について

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	④
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
32	鳥取県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

②	⑤	⑥
---	---	---

②…いじめ・不登校総合対策センターに

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の巡回相談等の実績あり  
一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信  
⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実  
⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の  
講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担  
（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	△	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	○	△	⑩各種推進会議、協議会等の開催	○	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	△	( )		

特別支援教育センター＝県教育センター  
都道府県市町村教委＝県教育センター以外の各課、教育局  
とみなして回答

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携  
（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換  
④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育  
相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の  
支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンターの機能の向上  
⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から  
一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的内容
⑥	特別支援学級担任の指導力向上や校内の教員との連携促進、特別支援学校の教科指導の専門性の向上など

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援  
⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上  
⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

④
---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育  
関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施  
⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが  
連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	⑦
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に  
対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修  
④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握と  
それに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解  
⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
33	島根県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	③
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	研修等（通常の学級担任等小中高等学校教諭、特別支援学級担任、特別支援教育コーディネーター、特別支援学校教諭、管理職や教務主任等を対象とする）の実施と内容の充実と情報提供

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
34	岡山県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	○	◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

②	③	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	学校力向上サポートキャラバン、学校コンサルテーション事業等の学校支援で、実態把握や授業づくりについて専門的な視点で一緒に考えること

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
35	広島県立教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	△	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	○	◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

②	③	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	教職員の専門性の向上

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

③	④	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
36	やまぐち総合教育支援センター内 ふれあい教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

--	--	--

- ①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施			⑦情報提供、発信等		
②コーディネーター研修の実施			⑧理解・啓発、資料作成等の広報		
③各種事業施策等の企画・実施			⑨教育相談、就学相談の実施		
④学校への専門的指導・助言			⑩各種推進会議、協議会等の開催		
⑤専門家や教員等の学校派遣			⑪その他		
⑥調査研究の実施			( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

--	--	--

- ①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容

- ①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

--	--	--

- ①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

--	--	--

- ①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
37	徳島県立総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	④
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	△	◎	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	◎	◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑤	⑩
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	幼小中等高等学校の学びの質の向上に対する継続的な支援。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	④
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
38	香川県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教育 センター		都道府県 市町村教委	特別支援教育 センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	△	( <input type="text"/> )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	現場からの要請への直接的なサポート

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	⑥	
---	---	--

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	
---	---	--

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
39	愛媛県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

②	④	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	◎	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	◎	◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	学校や教育委員会等の要請に応じる形での研修を実施しているが、そのニーズは大きい。参加者に応じた研修内容の更なる充実を図る必要がある。また、実施時期や実施場所の重なりという課題に対して、解決方法を具体的に検討したいと考えている。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	④
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
40	高知県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

②	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	◎	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	○
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	それぞれの担当者のスキルアップを図るための研修体系の見直し

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	④
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
41	福岡県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	○	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	学校現場の様々なニーズに対応する研修（参加型）

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
42	佐賀県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	④
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	特別支援教育対象児童生徒数の増加に伴う、新任特別支援学級担当教員等に対する研修講座の充実や、経年者に対する研修講座の設定

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	⑦
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
43	長崎県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	△	◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

④	⑤	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑤	市町教育委員会との協働による研修会の実施 ・特別支援学級担任及び通級指導教室担当者の専門性向上に関する研修 ・特別支援教育コーディネーターの専門性向上に関する研修

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

③	⑦
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
44	熊本県立教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教育 センター		都道府県 市町村教委	特別支援教育 センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	◎	○			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	県の施策や取組に関する研修の充実

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	⑤
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	⑤
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
45	大分県教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

②	④	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教育 センター		都道府県 市町村教委	特別支援教育 センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	○
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	△	◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	演習、研究協議、事例検討等を通じた講義内容の確認及び反映で、実践的指導力の向上

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	④
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	⑧
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ 小・中・高を担当する指導主事との連携 ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
46	宮崎県教育研修センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	○
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	小・中・高等学校及び特別支援学校の先生方のニーズに応じた研修の実施

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	⑤
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

③	④	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
47	鹿児島県総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑥	⑧
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	○	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	増加傾向の特別支援学級等の担当者への継続的な研修と専門性の担保

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
48	沖縄県立総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑥	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	○	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

④	⑤	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	○新学習指導要領の完全実施に向けた、教育課程整備、教科等の指導力の向上が喫緊の課題○急増する特別支援学級や通級指導教室の学級運営に関する支援指導

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
49	千葉市養護教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

⑥	⑩	①
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	◎
③各種事業施策等の企画・実施	○	◎	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	◎
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	◎	⑪その他 ( )		
⑥調査研究の実施	△	◎			

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	通常の学級に在籍する発達障害等の児童生徒に対する指導支援及び配慮事項

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
50	川崎市総合教育センター 特別支援教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力から反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	○	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑤
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
③	浸透・定着に向けて指導主事の学校訪問支援等が有効だが、就学に関わる相談や調整に大きな時間がかかっている現状から、業務全体の調整が必要と考える。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	⑤	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①		
---	--	--

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
51	横浜市特別支援教育総合センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	○	○
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	○	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

②	③	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	適切な配慮・支援が可能になるような事例の収集

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	⑥
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	⑦
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
52	名古屋市教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	④	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	◎	○
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	○	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	○	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑦
---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
①	全ての教員に対する特別支援教育に関する研修の実施

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②
---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①
---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
53	京都市総合教育センター (総合育成支援課)

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教育 センター		都道府県 市町村教委	特別支援教育 センター
①研修講座の実施			⑦情報提供、発信等		
②コーディネーター研修の実施			⑧理解・啓発、資料作成等の広報		
③各種事業施策等の企画・実施			⑨教育相談、就学相談の実施		
④学校への専門的指導・助言			⑩各種推進会議、協議会等の開催		
⑤専門家や教員等の学校派遣			⑪その他		
⑥調査研究の実施			( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

--	--	--

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③	⑦
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	④
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
54	大阪市教育委員会事務局指導部 インクルーシブ教育推進室

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

⑤	⑩	⑪
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（インクルーシブ教育推進室のさらなる機能充実・情報発信）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎		⑦情報提供、発信等	◎	
②コーディネーター研修の実施	◎		⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	
③各種事業施策等の企画・実施	◎		⑨教育相談、就学相談の実施	◎	
④学校への専門的指導・助言	◎		⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎		⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎		( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

⑪		
---	--	--

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（教育委員会の分室としてインクルーシブ教育推進室を平成28年度に開設）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	特別支援学級を担当する教員の専門性向上が求められている。専門性向上のために特別支援学校教育職員免許法認定講習を大阪市独自で開講した。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ )

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

--	--	--

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ )

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

--	--	--

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ )

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
55	広島市教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑤	⑧
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	◎	△
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	△
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	△	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	③
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
②	事務局との連携を図り、収集した情報や成果物、良い実践例などを教育センターの研修で活用したり、教育センターのホームページから情報発信したりするなど、センターの情報提供の機能の充実を図る。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	⑦
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
56	北九州市特別支援教育相談センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

②	③	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施		○	⑦情報提供、発信等		○
②コーディネーター研修の実施		△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報		△
③各種事業施策等の企画・実施		△	⑨教育相談、就学相談の実施		◎
④学校への専門的指導・助言		◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催		△
⑤専門家や教員等の学校派遣		△	⑪その他		
⑥調査研究の実施		○	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	④	⑥
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的な内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	経験年数が浅い教職員に対する、相談技術の向上や合理的配慮の提供に向けた児童支援技術の向上を図るための研修や学校への巡回による指導助言

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	④
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
57	福岡市発達教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑩
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	△	△	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	△	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	◎	⑨教育相談、就学相談の実施	○	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	◎
⑤専門家や教員等の学校派遣	○	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎	△	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

③	⑤	⑦
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
③	未就学児から特別支援学校高等部卒業までの成長を支援する人的・予算的整備

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
58	静岡市特別支援教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力が反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施		◎	⑦情報提供、発信等		◎
②コーディネーター研修の実施		◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報		◎
③各種事業施策等の企画・実施		◎	⑨教育相談、就学相談の実施		◎
④学校への専門的指導・助言		◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催		◎
⑤専門家や教員等の学校派遣		◎	⑪その他	本センターは市教委に所属し、行政機能とセンター機能の双方を兼務	
⑥調査研究の実施		◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

	本センターは市教委に所属し、行政機能とセンター機能の双方を兼務
--	---------------------------------

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	特別支援学級担任や通級指導教室担当教員の育成

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①
---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
59	浜松市教育総合支援センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	◎	△	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	◎	△	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	◎	⑨教育相談、就学相談の実施	△	◎
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	◎
⑤専門家や教員等の学校派遣	△	◎	⑪その他		
⑥調査研究の実施	△	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	⑤	⑦
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	アセスメントに基づく具体的な支援や校内体制についての指導、助言の充実

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	③	⑤
---	---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	③
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機 関 名
60	新潟市立総合教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力されたままです

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑤
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター		都道府県 市町村教委	特別支援教 育センター
①研修講座の実施	○	◎	⑦情報提供、発信等	◎	
②コーディネーター研修の実施	◎		⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	○
③各種事業施策等の企画・実施	◎		⑨教育相談、就学相談の実施	◎	
④学校への専門的指導・助言	◎	○	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎		⑪その他		
⑥調査研究の実施	◎		( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	②	⑨
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
⑥	一人一人の子どもの実態に即した学習内容を検討実践している教員の力量向上を目指した実践的な研修。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③
---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項調査票

第4分科会  
管理・運営に関する事項  
インクルーシブ教育システム構築に向けた  
今後の教育センターの在り方

機関番号	機関名
61	相模原市教育センター

※機関番号、機関名は、第1分科会の入力が入力反映されます

1 特別支援教育の浸透・定着に向けた取組について

(1) 浸透・定着に向けた取組の具体的な内容について（該当する主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

①	③	⑥
---	---	---

①センター所員の講師派遣（校内研修、事例検討、保護者研修等） ②専門家チームや巡回相談チーム等の一員としての派遣 ③資料・情報提供、リーフレット・サポートブック等の作成と公開 ④研究の実施と発信 ⑤研修講座・セミナー等の開催と充実 ⑥管理職研修、基本研修等における特別支援教育に関する内容の充実 ⑦研修講座の地域開催 ⑧教員の自主研修支援（センター内施設の利用、アドバイス等） ⑨研修講座の講義内容の公開 ⑩教育相談、就学相談事業等の実施と充実 ⑪その他（ ）

(2) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との機能分担（主に担っているものは◎ 担っているものは○ 担っていないものは△をドロップダウンリストで選択）

	都道府県市町村教委	特別支援教育センター		都道府県市町村教委	特別支援教育センター
①研修講座の実施	△	◎	⑦情報提供、発信等	◎	◎
②コーディネーター研修の実施	○	◎	⑧理解・啓発、資料作成等の広報	◎	◎
③各種事業施策等の企画・実施	◎	△	⑨教育相談、就学相談の実施	○	○
④学校への専門的指導・助言	◎	◎	⑩各種推進会議、協議会等の開催	◎	○
⑤専門家や教員等の学校派遣	◎	○	⑪その他		
⑥調査研究の実施	○	◎	( )		

(3) 浸透・定着に向けた取組に関する都道府県教委または市町村教委と、センターの行う事業との連携（連携している主なものを3つ、ドロップダウンリストで選択）

②	④	⑨
---	---	---

①研修の企画・運営、講師派遣 ②研修講座の連携開催 ③情報発信、情報交換、情報提供及び資料の提供と交換 ④特別支援教育各種推進事業に係る会議・専門家チーム会議等の開催 ⑤指導主事を講師として派遣 ⑥教育相談事業、巡回相談事業等における協力 ⑦就学相談、就学指導の実施 ⑧高等学校における特別支援教育の支援事業 ⑨調査研究リーフレットや資料等の合同作成 ⑩特別支援学校のセンター的機能の向上 ⑪その他（ ）

(4) 浸透・定着に向けた取組に当たっての課題やセンターに求められるであろうことについて下の選択肢から一つ選び、その具体的内容について記述

課題やセンターに求められるであろうこと	具体的な内容
④	通常の学級にも支援を必要とする児童生徒が在籍していることが多いため、各教科等での指導においても特別支援教育の視点を意識した授業作りが大切である。そのため、指導主事が各教科の授業研究等で指導・助言を行う。

①研修の実施 ②特別支援教育に関わる情報提供 ③センター内体制整備 ④通常の学級の指導の支援 ⑤都道府県、市町村教育委員会との連携 ⑥特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室の専門性の向上 ⑦その他（ ）

2 センター所員の専門性向上について

(1) 所内における所員研修の具体的な取組（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

②	③
---	---

①教育相談、特別支援教育担当者の研修会・事例検討会等の実施 ②所員への研修、伝達講習、特別支援教育関係資料の閲覧等の実施 ③研修講座講師の講義の聴講や各種研修会や研究会への参加 ④個人研修の実施 ⑤関係機関との合同研修や研究の実施 ⑥新任所員研修の実施 ⑦特別支援教育・教育相談担当と他の担当とが連携した研修・研修の実施 ⑧その他（ ）

(2) 所員への研修についての課題（該当するものをドロップダウンリストで選択 3つまで複数回答可）

①	②	⑥
---	---	---

①研修・相談・講師派遣等の増加による多忙化のため、研修期間・時間の確保が困難 ②特別支援教育に対応するための共通理解等、全所員の専門性の向上 ③専門性を一層高めるための特別支援教育担当所員の研修 ④外部講師招聘や県外出張等のための予算措置 ⑤所員対象研修の未実施 ⑥学校園のニーズの正確な把握とそれに基づく研修・研究内容の検討 ⑦心理検査の結果の解釈等についての担当内共通理解 ⑧その他（ ）

第43回全国特別支援教育センター協議会総会・研究協議会（山梨県大会）聴取事項集録

発行日	令和元年10月
編集・発行	第43回全国特別支援教育センター協議会 総会・研究協議会（山梨県大会）事務局 （山梨県総合教育センター） 〒406-0801 山梨県笛吹市御坂町成田1456番地 TEL 055-263-4606 FAX 055-263-4606